

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年9月29日

和泉市長 へ

団体名 和泉市音楽家連盟「音の和」

代表者名 森河 孝子

所在地 和泉市いぶき野2-8-12

電話番号 0725-57-5464

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉市音楽家連盟「音の和」16thコンサート
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	612,000 円 (うち、対象経費 406,000 円)
支援金 交付申請額	203,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

## 団体概要調書

フリガナ	イズミシオンガクカレンメイ「オトノワ」		
団体名	和泉市音楽家連盟「音の和」		
団体の目的	本連盟はクラシック音楽の普及と地域の音楽文化向上に寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-0041 和泉市いぶき野 2-8-12 【専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 (57) 5464	F A X ( )
フリガナ	モリカワタカコ		
代表者氏名	森河 孝子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ モリカワタカコ		電 話 0725 (57) 5464
	森河 孝子		F A X ( )
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	平成 20 年 3 月	主な活動地域	和泉シティプラザ 弥生の風ホール 他
会報等の発行	<input checked="" type="radio"/> ( ) 回発行) ・ 無	会員数	38 人
メールアドレス	@		
ホームページ	<a href="https://mobile.twitter.com/izumionowa">https://mobile.twitter.com/izumionowa</a>		
主な事業内容	和泉市ゆかりの音楽家会員によるクラシックコンサートの開催。 本公演を活動の軸に、小規模コンサートを自主開催する他、市民講座を担当するなど、市や地域活動団体からの演奏依頼にも積極的に協力しています。今年度より南部リージョンセンター「午後のミニコンサート」に於いて企画と演奏を担い共催しています。(隔月)		
主な活動の実績	夏の本(定期)公演、特別演奏会(弥生の風ホール)……16公演 レクチャーコンサート(和泉シティプラザリハーサル室)…11公演 オペラ、室内楽等(和泉シティプラザレセプションホール)…5公演 南部リージョンセンター「午後のミニコンサート」……4公演 その他の自主コンサート(久保惣 Ei ホール、弘法寺他)……30公演 その他依頼公演、北部リージョンセンター講座等		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	和泉市音楽家連盟「音の和」16thコンサート
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等          ここ数年のコロナ禍により世界中が渾沌としていました。5類に移行した現在も未だ不安を払拭できない状況にあることは否めず、自宅に閉じこもりがちになり、人と人との繋がりが希薄になることは少なくありません。安心・安全な環境で、音楽を中心に人々が集い、その輪が地域全体に広がっていくことで市民の間に心と心の交流が生まれます。私たちはこれまでの活動を通し、音楽には人を繋ぐ効果があると確信しています。</p> <p>平成13年に施行された「文化芸術振興基本法」に続き、平成29年「文化芸術基本法」が制定されました。音楽をはじめとする文化芸術が、老若男女問わず全ての国民の社会参加のきっかけとなり、心身ともに健康な生活を送るために必要な公共財であるとクローズアップされました。地域社会において文化芸術を広く活かしていくことは、観光やまちづくり、ひいては生涯教育や福祉振興に繋がっていくことも経験して参りました。</p> <p>本事業の実施が市民との交流を深め、音楽を聴く機会を市民にとって身近なものとして定着させ、豊かな音楽文化が持続的に発展できるよう、広く啓発したいと考えております。</p>	
<p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <p>(イ) 音楽を通じた心豊かなまちづくり          発足当初より、市民の皆さまに喜んでいただける企画を！と会員一丸となって取り組んでおります。地元で活躍するプロの音楽家が市民に対し芸術文化に親しむきっかけを提供し、弥生の風ホールを拠点としてナマの音楽の醍醐味、感動を届けることで、芸術文化を通じた心豊かなまちづくりの振興に繋がります。</p> <p>(ロ) 地元愛を育む          地元で本物の演奏を楽しむことができる、と公演後のアンケートでもたくさんのお言葉を頂戴しております。当団体の公演は、地域の魅力を発見する好機となります。郷土の良さを市民の方々に多面的に実感していただくことで、地域への愛着も深化していきます。</p> <p>(ハ) 内外への市の魅力発信の一翼に          和泉市の音楽文化の広がりや、市の魅力アピールへの足掛かりとなります。近隣市町村や府内全域に広く公演の告知をすることで、新たな人の流れも生み出します。音の和の様々な企画は南大阪地域全体の文化向上を牽引するものであり、「音の和の公演だから聴きに行きたい」と言うお声もいただいております。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。          これまでも「音の和」ではわかりやすく、老若男女問わず楽しめるコンサートを実現できるよう趣向を凝らして企画して参りました。それによりお客様からは、毎年企画を楽しみにしているとお声を頂戴しております。新型コロナウイルスが5類感染症に変更され、ようやく活気を取り戻しつつありますが、3年前より感染防止対策に細心の注意を払いながら歩みを止めず継続してきた私たちの活動は、多くの方からご支持いただいております。今回は周年明けのコンサートとなります。皆さまからの声援を糧とし、気持ちを新たに進めて参ります。クラシック音楽に興味がない、馴染みがない方々の最初の一步にさせていただけるよう、広く呼びかけ、生演奏による感動や喜びを舞台と客席で共有したいと思っております。</p>	

② 実施期間（日時）	2024年8月25日（日）14:00開演（13:30開場）予定
③ 実施場所	和泉シティプラザ 弥生の風ホール
④ 主な対象者	和泉市（近郊）市民全般
⑤ 参加予定者数	約360人（来場者、出演者、スタッフ他）
⑥ 告知方法	チラシ、ポスターの掲示、自主企画コンサート時に告知。 関連団体のコンサートでチラシ挟み込み、地域情報誌などへの掲載 他
<b>5 事業スケジュール</b>	
次期（月）	内容
R5（8）	ホール予約
（11）	役員会、企画案（チーフ選出）
（12）	出演者募集、広報開始（自主企画コンサート時 以後随時）
R6（1）	企画会議
（2）	出演者最終決定、チラシ作成開始
（3）	会議、総会（出演者全体会議）、チラシ配布
（4,5）	チケット販売開始（予定）
（6）	会議、リハーサル
（7）	プログラム準備、ホール打ち合わせ、リハーサル、本番
<b>6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）</b>	
① 公益性	<p>① 「音の和」の本（定期）公演は周年明けの新たな回となります。ご来場の皆さまに楽しんでいただけるよう毎回企画と演出にこだわり、開催に向けた準備に時間をかけています。単に演奏を聴くだけではなく、台本による物語仕立てや、進行役のパフォーマンス等の演出により、目で（見て）も楽しめる！と大変好評を得ています。</p> <p>② 年齢を問わず老若男女、幅広く楽しめるよう心がけており、企画と演出には趣向を凝らしています。和泉市の音楽文化向上の一翼を担うべく、会員一同日々奮闘しております。ご来場のお客さまの人数も着実に増えており、市民の皆さまに私たちの活動が認知されていることは誠に嬉しい限りです。</p> <p>③ 私たちは和泉市ゆかりの音楽家の団体です。地元の演奏家が活躍するコンサートに、市民の皆さまが誘い合ってご来場くださることで、心と心の交流が生まれるとともに郷土愛も深まります。ともすれば人と人との交流が希薄になりがちな昨今ですが、本格的な生の音楽が市民の皆さまの心にうるおいを与えると信じてやみません。実際に、公演ごとに行う来場者アンケートでも「地元こんな素晴らしいプロの演奏家がいらっしゃるなんてとても嬉しいです！」とのお声も頂戴しております。ご高齢のお客さまも多く、大阪市内ま</p>

	<p>で足を運ばずとも地元で本格的な演奏を聴けるのは有難い、閉じこもりがちな生活から心豊かな一時をいただいた、とのお声もいただきました。</p>
<p>② 継続性</p>	<p>④ 13名の有志により発足させた当連盟は、17年を経て会員数が約3倍になりました。市民の皆さまに喜んでいただける企画を！と、世代を越え会員一丸となって取り組んでおります。地域に根ざした団体として活躍の幅も広がってきており、団体としても将来の発展が期待できます。今後もますます充実した演奏会をお届けできるよう、各会員が更なる研鑽を積んでおります。</p> <p>⑤ 本事業は、和泉市の文化向上への取り組みを地域の皆さまに広く普及させるため、また、地域の音楽振興を牽引する事業がもたらす地域活性化への波及効果をより高めるため、会員が連携して奮励努力しております。発足より7年目にはこの公演を重ねることで認知され市民講座開設に至りました。開講より8年、たくさんの受講生の方々がコンサートにも欠かさず来場くださっている等、数々の実績を積むことが市民への広がりにつながると感じています。</p> <p>⑥ 出演者ももちろん、様々な媒体を通じて集客に努めます。お客様に足を運んでいただくことが財源の第一ですが、地域での活躍により協賛や寄付も増えております。当団体を応援していただける「友の会」の設立を長期的に検討しており、より多くの市民の方々に関心を持っていただける事業にしていきたいと考えています。</p>
<p>③ 実行性</p>	<p>⑦ 音楽文化の向上及び地域振興は、未だ続く新型コロナウイルス感染症や、少子高齢化、物価高騰などといった今の不安な社会の状況下でこそ重要だと考えています。人が集まる場での感染症対策には、今後も充分注意し安全を第一に取り組みます。毎年実施にあたり、事業計画に無理は無いのか、予算に不備はないのか、会員の代表である役員会で精査しております。</p> <p>⑧ 団体への入会時に、プロの音楽家として一定のレベルに達していることを条件としております。本事業参加者に、より高い水準の演奏を提供できるよう、日々努力を続けております。また、当事業の実施においては、会員の中から積極的に立候補したチーフプロデューサーが中心となって計画的に進めております。他の会員も、それに対し協力を惜しみません。</p> <p>⑨ 予算を役員会で精査しており、それに伴う申請額も適切であると考えます。今までの事業実施後の収支決算書を基に役員会で話し合いを重ねました。また、本来演奏家が受けとる報酬も最低限に留めており、地域の音楽振興のため、安価な入場料に設定できるよう努めております。</p> <p>⑩ 様々な年代の会員が在籍しており、和気あいあい、会員同士の交流も活発です。会員の代表からなる役員会の体制も盤石であり、コロナ禍でも活動の歩みを止めないようにリモート会議を行いました。活動は充実しています。また、各会員は個々に活動を行っており、紹介による会員の入会など、音楽を通じた新しいつながりが生まれています。</p>

<p>④ 協働性</p>	<p>⑪ クラシックのコンサートといえば敷居が高い、堅苦しいと思われがちですが、広く市民の方々に足を運んでいただけるよう、他では味わえないような企画やより親しみやすいコンサートを目指して進めております。また、出来るだけ入場料を廉価に、学生割引料金(小学生以上)も設け、気軽に参加していただけるよう工夫しております</p> <p>⑫ 本事業の実施が、地域の合唱団など音楽に興味の深い方々との交流を深め、市民活動の活性化への試金石となるべく計画しております。また、当団体には各種ボランティア団体や市民公益活動団体に所属して地域活性化のため尽力している会員もおり、相互連携を図りながら音楽を通じたまちづくりを推し進めることに努力を惜しみません。</p> <p>⑬ 音楽は世代を越えて楽しめるもののひとつと考えます。和泉市の次世代を担う青少年をはじめ、多くの市民の方々に地域の文化育成を広め、音楽教育、生涯教育にも影響を与えることが期待されます。音楽を聴く機会を市民にとって常に身近なものとして定着させ、豊かな音楽文化が持続的に発展できるよう、本事業の開催を持って広く市民に啓発したいと考えております。</p>
<p>⑤ 公開性</p>	<p>⑭ 多くの市民が集まる施設や店舗などへ、チラシ設置協力を各会員がお願いしております。人目につきやすい場所にポスター等を設置、また会員の出身大学の協力も得て市外へチラシを配布し、和泉市における活発な音楽活動をアピールしております。 地域情報誌等への掲載の他、SNS も活用し、事業実施に向けての情報発信に努めます。</p> <p>⑮ 毎夏の事業内容は時間をかけて練り上げており、幅広くお楽しみいただけるよう、他の演奏会にはなかった新しい企画を常に考えております。また、コンサートでの選曲は常にお客さま目線で考えており、生の演奏の素晴らしさを存分に味わっていただけるよう工夫しております。今回も新しいテーマに対しどんな曲がノミネートされるか、開催を心待ちにしてくださることと期待しております。</p>
<p>⑥ 発展性 (先駆性・展開性) (集客性)</p>	<p>⑯ 会員は各方面で様々な経験を積み、地元貢献したいと日々研鑽しております。より質の高い演奏をお届けするのはもちろんのこと、ただ演奏するだけでなく、これまでになかった新しい企画や演出に力を注ぎ、広く市民の方々に楽しんでいただけるコンサートを開催しております。また、和泉市内の市民講座や年輪大学などに携わっており、音楽を通じたまちづくりに積極的に参加しております。音楽の持つ人と人をつなげる力が地域の活性化につながり、音楽をツールとしてコミュニティを生むチャンスとなり、それが市全体、ひいては南大阪の活性化にもつながっていくと考えております。 令和5年度より新規事業として市南部リージョンセンターと連携し定期的(隔月)なコンサートの開催をはじめました。「音の和」が様々な企画で常に活動している団体であることが人づてに広がり、集客につながっています。これは当連盟の柱となるこの本事業によるところが大きいと考えます。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

## 収支予算書

事業の名称： 和泉市音楽家連盟「音の和」16thコンサート

### 1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	203,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	350,000	チケット収入（見込み）
	30,000	広告・協賛金収入
自主財源	29,000	団体会計
合 計	612,000	

### 2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	20,000	受付業務の協力謝礼（保育も検討）
報償費（対象外）	203,000	会員への謝礼 （録画、受付業務、演奏準備（楽譜・衣装代の補助）台本・チラシ・プログラム制作）
旅費	1,000	打ち合わせ時の駐車料金など
消耗品費	1,000	招待用はがきなどの文具
食糧費	2,000	スタッフお茶代、調律師昼食代
食糧費（対象外）	3,000	スタッフ昼食代
印刷製本費	20,000	チラシ・プログラム・チケット・ポスター
使用料及び賃借料	332,000	ホール基本使用料・付帯設備使用料 （300,000円） 著作権使用料（20,000円） 会場費（伴奏合わせ等）（12,000円）
役務費	2,000	郵送料
委託料	28,000	調律、チケット販売手数料
合 計	612,000	
対象経費	406,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書 追加資料

1 団体名	和泉市音楽家連盟「音の和」
2 事業名	和泉市音楽家連盟「音の和」16thコンサート
3 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
4	令和5年度事業における反省点・課題・問題点とそれをどのように改善するかについて記入してください。 反省点に挙げていた動員については、より多くの方に来ていただけるよう告知に力を入れます。チラシやポスターの設置場所を施設だけでなく、生活に身近な店舗などの協力を仰ぐ、若い世代に向け SNS の活用を増やす、チケットの購入手段を工夫する（予算を見ながら検討中）などを計画しています。 課題にあげている「誰もが楽しめるコンサート作り」については、これまで同様に一番の目標とし、次に記載する「新たな取り組み」に適用します。 問題点においては、前年度のアンケートや出演者が個々に受けた来場者の感想を基に、コンサートの内容に反映させたいと考えています。（下記参照）
5	令和6年度事業において以下のことについて記入してください。 ・新たに組み込む事項 ・令和5年度事業と比較し発展・拡大が見込める事項 ・その他支援金を受けることで事業計画・予算・地域や市民に与える効果等に 変化がある事項 等 ・チラシ設置場所（店舗への協力依頼）や、チケット販売方法（チケットぴあなど検討中）広報面を拡大させます。 ・コロナ禍を経てようやくアンサンブルなど、複数人による演奏が可能となりました。「音の和」でしか聴けない編成や編曲を多く取り入れ、より充実した内容で音楽を楽しんでいただけるよう企画します。出演者が集まり練習する機会が増えることで、高めあい、より良い演奏を提供できると考えます。前年度より、コンサートの内容で大きく変わるところであります。 ・支援金を受けることで、施設使用に係る経費（照明や音響などの人件費）をかけることができ、大いに効果を得ることができます。また、著作権使用料の制限が緩和され、幅広いジャンルの選曲が可能になるといった予算面のメリットが直接コンサートの内容に反映されます。これは来場者（地域や市民）に感動と音楽の魅力を伝えるという意味で効果が増すと考えます。

※本資料に記載いただいた内容を含め審査を行います。